

## 五ヶ荘小学校跡施設トライアル・サウンディング 実施結果の公表について

令和8年2月6日  
南丹市総務部総務課

五ヶ荘小学校跡施設が持つ魅力を引き出し、多目的な利用を通じて地域の活性化が期待できる活用方法を民間事業者からご提案いただき、施設利活用の可能性を調査することを目的として、トライアル・サウンディングを実施しましたので、結果の概要をお知らせします。

### 1、実施スケジュール

事業者公募期間	令和7年6月16日（月）～令和7年6月20日（金）
施設の利用可能期間	利用許可日～令和7年11月30日（日）
モニタリング	令和7年10月10日（金）
ヒアリング	令和7年12月16日（火）
結果の公表	令和8年2月6日（金）

### 2、トライアルサウンディングの結果

参加申込：1社

企画提案の内容：校舎を活用したお化け屋敷の運営及び、カフェの運営

### 3、事業実施概要

名称：京都オカルト遊園地

日程：令和7年7月1日（火）～令和7年11月30日（日）

主催：京都オカルト商会

内容：校舎を活用したお化け屋敷、謎解き脱出ゲーム、夜の肝試し

来場者：約1,380人（主催者推計）

### 4、利用で見えてきた成果・課題等

- ・類似施設が少ないこともあり、全国各地からの来館者を一定数確保できた。
- ・廃校を利用したお化け屋敷という物珍しさと昨今のホラーブームもあり、定期的にメディアからの取材が実施された。
- ・空調設備に限られた部屋にしか設置されておらず、温度管理に難があった。
- ・公共交通でのアクセスが難しい立地であることから、車が主な来館手段となり、特に夜間の来館者が公共交通で訪れた場合に帰る手段がない状況であった。
- ・市街地から離れた立地であることもあり、従業員の地元確保が難しい状況であった。

## 5、今後の対応について

今回の調査では、実施事業がお化け屋敷であることもあり、ホラーコンテンツに関心のある若年層やファミリー層が全国から来場し、関西圏（特に大阪府）からの来場者が多くありました。全国的に類似性のないコンテンツを提供したことが来館者を確保できた要因であると考えられ、ニッチ層にアプローチする事業が持つ可能性が示されました。

今後、サウンディング結果を踏まえ、事業方式や公募条件の整理・検討を進めます。

### <対象の施設>

#### ■五ヶ荘小学校跡施設・施設概要

施設名	五ヶ荘小学校跡施設		
所在地	京都府南丹市日吉町四ツ谷柏木14番地外		
敷地面積	9,223㎡（台帳面積）		
施設の概要	【インフラ】	水道、電気（低圧引き込み）、下水道	
	【主な建物の概要】	①特別教室・管理棟	建設：1965年 構造：RC造 階数：2階
		②教室棟	建設：1958年 構造：W造 階数：2階
		③屋内運動場	建設：1953年 構造：W造 階数：1階
都市計画等による制限	都市計画区域外		
耐震性	①特別教室・管理棟、②教室棟、③屋内運動場すべて新耐震以前に改修無し		
特記事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・現在、貸付中の教室があるため、「②教室棟」の一部に使用いただけない部分がございます。 (地元要望)</li><li>※可能な範囲で、ご配慮いただきたい事項です。</li><li>・将来的な利用に関して、極力、校舎の一部ではなく全部（全棟）を活用してほしい。</li><li>・外国人も含め、地域の賑わいのために観光客をもっと呼び込んでほしい。</li><li>・地域の人も参加できるイベントを開催してほしい。</li><li>・校舎を取り壊さず、木造校舎のまま使って欲しい</li></ul>		